

◎ひゅうが都市づくりかわら版

● 日向市公営住宅長寿命化計画について

建築後相当な年数が経過して、老朽化した多くの市営住宅を安全により長持ちさせていくために、「悪くなってからの修理」ではなく、「悪くならないための予防」へと考え方を变えて、計画的に管理や修繕を行うことにしています。

本計画は、予防保全的な考え方からの修繕や改善の方針を定め、長寿命化（長持ちさせること）により、修繕コストの削減や施設の安全性の向上などを目的としています。



□鉄筋コンクリートの老朽化(左) □手摺の老朽化(上)



住宅を長く大切に使うために、効率的で計画的な点検・修繕・改善に取り組みます。

市営住宅は「住宅セーフティネット」の中心的な役割を担うことから、今後も高齢者の増加を踏まえて、安全で快適な住宅の供給に取り組んでいきます。

現在、主な事業として、安全性を高めるための外壁改修・塗装・手すり改修や住棟設備の機能向上のため給湯改修などを行っています。

現在、日向市の市営住宅は29団地・1332戸です。



多くの住宅で手すりがサビて腐食していますが、サビにくいアルミ製に改修して安全性の確保を行っています。

● 長寿命化計画では高齢者向け住戸の整備も行っています

年間2戸を目安に市営住宅の1階部分の空き部屋を、「高齢者向け住戸」に改修をしています。現在、整備が完了した住戸は6戸ですが、平成32年までに26戸の整備を目指します。



ロユニットバス写真(左)



ロリビング写真(中・右)



新たに2部屋
施工中です。

お問い合わせは建築住宅課まで!! Tel:0982-52-2111(内線2345)



～ 市民が奏でる“交響”空間優しく強く 温かい人とまち～